

災害対策の課題と展望を語るフォーラム2024

能登半島の活動実態を踏まえて

日時：2024年12月12日（木）13:30－17:00

会場：日本財団ビル（東京都港区赤坂1丁目2番2号日本財団ビル）[Google Map](#)

主催：日本財団

事前申込制／参加費：無料

申込フォーム：<https://forms.gle/tkfixkHkxSnWqxhB8>

Session0

事業審査と完了確認から見た能登半島におけるNPO活動_325団体 437事業

Session 1

緊急期・応急復旧期における民間非営利活動を振り返る

「温かい食事や物資の提供」、「住まい確保のサポート」、「制度活用 of 助言」、「福祉避難所の運営サポート」、「福祉専門職の派遣」、「支援団体間の活動調整」、「災害ボランティアセンターの運営」、「日常業務マネジメント」etc

Session 2

地域密着多機能型拠点（ちいたき）これまでとこれから

ちいたき＝「常設拠点運営」＋「アウトリーチ・訪問活動」＋「個別ニーズ対応」＋ α
@輪島市門前・能登町・穴水町・七尾市石崎・七尾市中島・佐賀県武雄市 の活動紹介

登壇者（順不同／敬称略）

- ・神徳宏紀（社会福祉法人珠洲市社会福祉協議会）
- ・菊池郁希（医療法人社団オレンジ）
- ・大林喬充（FamSKO/社会福祉法人薫英会）
- ・鈴木隆太（一般社団法人おもやい）
- ・大塩さやか（一般社団法人ピースボート災害支援センター）
- ・山本周（建築プロンティアネット/山本周建築設計事務所）
- ・駒井公（社会福祉法人全国社会福祉協議会）
- ・中井康博（公益社団法人シャンティ国際ボランティア会）
- ・松永鎌矢（NPO法人リエラ）
- ・浦野愛（認定NPO法人レスキューストックヤード）
- ・今井健太郎（sien sien west）
- ・増島智子（被災地NGO協働センター）

▼申込フォーム▼



お問い合わせ： 日本財団 災害対策事業チーム
saigai@ps.nippon-foundation.or.jp

Session0

事業審査と完了確認から見た能登半島におけるNPO活動 325団体 437事業

日本財団 災害対策事業部

Session I

緊急期・応急復旧期における民間非営利活動を振り返る

Part1.能登半島での地震大雨連続災害、対応現場の実態

昨年5月、今年1月と連続して発生した地震、今年9月の大雨災害。日々刻々と珠洲市災害ボラセンに集まる人、情報、物資、団体・企業。被災住民、支援団体職員、両視点から珠洲市の実態を振り返ります。

- ・ 神徳宏紀 （社会福祉法人珠洲市社会福祉協議会）
- ・ 寺田歩 （日本財団）

Part2.被災地の医療・介護現場を支えながら普段の現場を維持する体制

被災地の医療・介護・福祉現場に駆け付ける全国の支援者。「支援活動はいつから?」「場所はどこ?」「きっかけは?」「人数は?」「普段の運営は大丈夫?」。疑問に答えながら、今後の展望を語ります。

- ・ 菊池郁希 （医療法人社団オレンジ@長野）
- ・ 大林喬充 （FamSKO/社会福祉法人薫英会@群馬） ※FamSKO:有志の社会福祉法人による任意団体
- ・ 駒井公 （社会福祉法人全国社会福祉協議会）
- ・ 江村拓哉 （日本財団）

Part3.被災地の住まいや暮らしの整え方あれこれ

避難所生活から、住まいの確保、生活の再建まで多くの団体、専門家が支援に関わる被災地。温かい食事や物資の提供、自宅の応急修理、制度活用の助言。能登半島の活動実態を踏まえ、災害対策の課題と展望を語ります。

- ・ 山本周 （建築プロンティアネット/山本周建築設計事務所）
- ・ 大塩さやか （一般社団法人 ピースボート災害支援センター）
- ・ 鈴木隆太 （一般社団法人おもやい）
- ・ 真野優 （日本財団）

Session 2

地域密着多機能型拠点（ちいたき）これまでとこれから

輪島市門前、能登町、穴水町、七尾市石崎、七尾市中島、佐賀県武雄市、各地における多機能な取組みを紹介し、「ちいたき」の必要性、有用性を語ります。

- ・ 中井康博 （公益社団法人シャンティ国際ボランティア会：シャンティつなぎのまどぐち）
- ・ 松永鎌矢 （NPO法人リエラ：ふちゅうサンチ）
- ・ 浦野愛 （認定NPO法人レスキューストックヤード：ボラまち亭）
- ・ 今井健太郎 （sien sien west：sienプラットフォーム）
- ・ 増島智子 （被災地NGO協働センター：じんのび広場）
- ・ 鈴木隆太 （一般社団法人おもやい：そよぎ）
- ・ 真野優 （日本財団）